

清泉女学院短期大学

国際コミュニケーション科 授業研究会のご案内

「大学と社会をつなぐ授業 ―学生の学びをどう捉えるか―」

年度末のお忙しい時期かと存じますが、授業研究会を企画いたしました。産学連携授業およびその継続的な改善に関心をお持ちの皆様にご案内申し上げます。

清泉女学院短期大学国際コミュニケーション科

(オーガナイザー：長田尚子)

研究会の目的：

清泉女学院短期大学国際コミュニケーション科のビジネスコースでは、地域社会で継続的に活躍できる女性の育成を念頭に、ビジネス提案、商品開発、カフェの開業等の様々な授業を展開している。これらの授業では、短い修業年限の制約の中、経営学等の一定の専門性・キャリア教育・科目間連携を意識し、大学の学びを社会にどうつなげるかという観点で授業デザインが行われている。

本研究会では、この5年間のカリキュラムの発展の中で、連携先との関係を深め、継続的な授業改善を行ってきた成果を主な授業の担当者が振り返る。また、状況的学習論、ワークプレイスラーニングを専門とする先生方に指定討論者としてご参加いただき、「大学と社会をつなぐ学び」を豊かに捉える方法を議論する。

| | |
|------------|-----------------------------------------|
| 日 時 | : 平成 27 年 2 月 6 日(金) 午後 13:00～17:30 |
| 会 場 | : 清泉女学院短期大学 S301 会議室 (長野県長野市上野 2-120-8) |
| 参 加 | : 無料 |
| 申込み | : 資料準備の都合上、参加予定の方は担当者まで氏名とご所属をご一報ください |

プログラム概要：

1. 実践の紹介

- | | |
|--------------------|-------------------|
| 1) 教室で行う企業シミュレーション | 長田尚子 (清泉女学院短期大学) |
| 2) ビジネスプランを提案する授業 | 馬場武 (清泉女学院短期大学) |
| 3) ゼミ活動を通じた商品開発 | 森田泰暢 (九州産業大学) |
| 4) カフェを開業するプロジェクト | 長田尚子 (清泉女学院短期大学) |
| 5) フリーペーパー制作活動 | 武田るい子 (清泉女学院短期大学) |

2. 指定討論者からのコメント

- 1) 状況論・活動理論の立場から 青山学院大学 香川秀太先生
- 2) ワークプレイスラーニングの立場から 立教大学 館野泰一先生

3. 総合討論

担当者：長田尚子 (連絡先 osada[at]seisen-jc.ac.jp [at]は@に置き換えてください)

科研費基盤 C (課題番号：24530981)

「高等教育における職業実践的プロジェクトの効果を高める問題解決型学習モデルの構築」

後 援：清泉女学院教育文化研究所